

まちかどの元気印

日本共産党

市会議員



山田こうじです！

2019年1月27日

NO.205

事務所：西院下花田町9-25

電話：222-3728

携帯：090-3970-4701

山田こうじ共産党検索

くらしを守る大運動を！

くらしを守る緊急要請署名にご協力を！



「生きつづける社会」
を変えよう！

アベノミクスの弊害、格差と貧困が広がっています。貧困線が1999年の157万円から、2014年には133万円に24万円も低下しています。「餓死」「孤独死」が後を絶たず、最近では、むしろ、複数人世帯での「餓死」「孤独死」が目立ち、自殺者数も、年間2万人を大きく上回っています。生活保護を利用している人員は、戦後の1951年当時の204万人を上回る、216万人（2014年）にものぼります。子ども、高齢者、働き盛りから、障害をもつ人、ひとり親世帯のひとり親、非正規労働者も正規労働者、女性、LGBTの人など、あらゆる人々が「生きづら

さ」を訴えています。
くらしを守る
自治体へ！

格差と貧困を拡大する社会を正すうえで、暮らしに身近な役割を果たす地方自治体の責務は重大です。

1、子どもの医療費を無料に！

京都市の子どもの医療費助成制度は、3歳を過ぎたら3000円の自己負担と、府内市町村で最も遅れた水準です。

2、全員制の中学校給食を！

中学校給食の実施状況は、全73校中、全員給食制は僅か5校しかなく、喫食率は全国84.1%に対し京都市は30.2%。

3、給付型奨学金の創設を！

学生の2人に1人が奨学金を借りてい

第165回 暮らしのなんでも相談会

暮らしにかかわるどんなことでも…
金融・債務の整理・相続・税金・労働・医療・健康
保険料の支払い・地域要望等、どんなことでも結構です。

2月9日（土）午後1時半～3時

会場 安井後援会事務所（安井小学校前）

主催 日本共産党市会議員 山田こうじ事務所

佐々木 義人 801-9379

人権・福祉・生活

ます。

高すぎる学費と、利子付き奨学金に、多くの学生が苦しみ、奨学金滞納による自己破産が1万人を超えています。

4、介護保険の保険料・利用料の負担軽減。国保料の大幅引き下げ！

高齢者の暮らしは、低い年金、重い、介護保険・国保の負担に、介護保険の利用料に苦しみ、必要な医療や介護が受けられない事態です。

5、医療や介護、保育・福祉にかかわる人材確保のために、処遇改善を！

全産業と比較して平均月10万円も低い賃金の為、離職が絶えず、募集しても応募がないなど、介護や保育の人手不足は深刻です。処遇改善は、待ったなしです。



まじっとおき
コ田いっくびゅー
No.199
小学生のころ、お袋とテレビに出たことがあります。八木治郎アナウンサーが司会をしていた、毎日放送の「ファミリークイズ」という番組の第1回放送に出ました。
応募していた訳でもなく、どういう経過で、出演する事になったのか、解りませんが、誘われるまま放送局へ。
放送局へ、行って見ると、参加者が出場予定を1組上回り、お袋が辞退すると言ったので、駄々をこねて、無理やり出演しました。何問か正解し、スポンサーからの記念品を頂きました。